

**私** は両親が和太鼓をやっていたということもあって、物心ついたころには太鼓を打っていました。それから今日までの17年間、明けても暮れても太鼓を打ち続ける太鼓中心の生活を送っています。そんな太鼓バカが、普段思うことや夢などを書いてみたいと思います。

▼3月に群馬県で開催された全国大会では、たくさんの方々から応援をいただき、火の神乙女太鼓爽は第5位という成績を収めることができました。本当に感謝の気持ちでいっぱいです。しかし「全国大会優勝」という私たちの目標には届かず、嬉しくもあり、悔しくもあった大会でした。私たちはこれに満足せず、全国の頂点を目指して精進していきます。

▼和太鼓の響きには、人間本来の持っている何かが反応する不思議な魅力・パワーがあると思います。この「打」とか「たたく」という行為は、人間の喜びや悲しみを表現する最も原始的な行動・表現方法だと思えます。私も生まれてきて理屈抜きに、この太鼓を打つという行為を自然に受け入れることができ、そして、その響きに魅了され、今日まで生活の一部として欠かすことのできないものになりました。



私は太鼓がただ好きで、楽しくて一生懸命打ってきました。そして上手になりたくて、たくさん練習しました。でも、なかなか全国大会に出場できない時期がありました。今考えると「心・技・体・和」の「技」しかやってこなかったからなのかなと思います。ちようど全国大会に出場するようになった3年ほど前から、練習の内容が変わってききました。それは、しっかりとあいさつをすること。感謝の気持ちを忘れないこと。思いやりの気持ちをもって人と接すること。こういう内面的なところ、「心」の部分を中心に磨くようになりました。

特に礼節については、すべてのメンバーが意識して取り組みました。よく指導者が「太鼓を打たずして魅せろ」と言います。舞台での礼や曲から曲への太鼓の位置の転換など、太鼓を打つ以外の動きもしっかりしなさいということ。思いつく技術があっても、人としてしっかりしていなければ、いい演奏はできないということ。それと「心」や「技」を支える「体」をつくるため、毎回入念なストレッチに始まり、練習後は、筋トレや走り込みをするようになりました。和太鼓は文化系と思われ

がちですが、体育会系と変わらないくらい体も使うのです。チームワークにおいても、仲間を思いやる気持ち、お互いに歩み寄るなど、みんなで意識してやっていることです。これらのことは、普段の生活をする中でも大切なことで、私生活がそのまま太鼓に結びついているといってもいいくらいです。みんないい太鼓を打てるようになりたいので、私生活もだぶ改善してきていると思うのですが…。

「心」と「技」磨く日々



**平田裕貴**  
ひらた・ゆうき  
1994年生まれ、立神北町。枕崎高校3年で同校生徒会長。火の神乙女太鼓爽のリーダーとして全国コンクール出場3回、個人では熊本城太鼓コンテストで優秀賞。日々の活動はブログ「ひらたゆう記」  
<http://ameblo.jp/the-taikobaka/>

私にたくさんのものを与えてくれた和太鼓。これからも一生懸命とずっとずっと続けていきたいです。私の打つ太鼓の音が「枕崎の音」となって世界中に鳴り響く日が来るように頑張ります。

クイズ! カツオドル



【先月の答え】④山口素堂

■雨の日の多い6月ですが、何かと行事の多い月でもありますね。鹿児島弁や枕崎弁で「ござんけ」と言えば、どのような時の事を表す言葉でしょう。

- ①結婚式 ②梅雨入り
- ③運動会 ④父の日

お便り紹介

庭木の新緑と草花が美しい季節です。ガーデニングに励んでいらっしやる方が大勢いると思います。その方々のお庭を紙面で紹介していただけないでしょうか? (塩屋北町・エリゲロン 64・女性)

貴重なご意見あいがともさげます。春には桜の綺麗な瀬戸公園もそろそろ色とりどりの紫陽花が見事に咲き誇ります。茶畑の緑も鮮やかですね。当紙面でも僕の庭、「枕崎」の四季折々の季節感を楽しんでいただけたらと思います。

北九州で仕事をしていた、たまの休日に枕崎に帰ったとき広報を見るのを楽しみにしていました。5月号の枕崎のパワースポット「根性アコウの木神祠」は、子どもと一緒に見に行く約束をしていた所、写真を撮って帰り、皆に見せて枕崎をアピールしています。長崎の友だちもバイクで枕崎に来たそうです。

(明和町・マドロスジョナサン・63・男性)  
ど根性アコウの木にも5月初旬の頃には花が咲き、今は葉っぱが青々と茂っております。先日はここで安産祈願をしたご家庭に無事、元気な男の子が生まれたそうです。より多くの方に来て見てもらって、ど根性を与えて欲しいですね。

海と空、面白い人たちにあふれた枕崎に住み始めて3年、日々楽しく過ごさせていだいていきます。広報紙もオールカラーになったことだし、私もカラフルな日々を送りたいものです。(緑町・モホコボンバイエ・42・男性)

モノトーン好きのモホコボンバイエさん。駅通りに、ラッキーマニアというプロジェクトが進行中です。そこに集う面白い人たちはきっと、白黒の鍵盤でカラフルな音色を奏でてくれる気がしますがよ。

★応募方法 ハガキもしくはメールにて、氏名・ペンネーム・住所・電話番号・年齢・性別・クイズの答え・本紙へのご意見やご要望、枕崎への想いや身近にあった出来事などを記入の上応募ください。いただいたお便りは、ご紹介させていただく場合があります。文章は添削させていただきます。

★応募先 〒898-8501 枕崎市千代田町 27 番地 「枕崎市役所総務課秘書広報係」宛  
E-mail: koho@city.makurazaki.lg.jp

★応募締切 6月29日(金) ※当日消印有効

★当選発表 当選者には総務課秘書広報係から連絡します。賞品を同係まで取りにきてください。

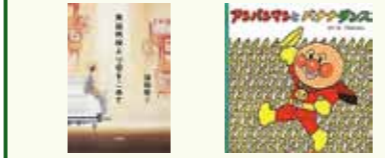
★問合せ 総務課秘書広報係 TEL72-1111(内線211)



おんがつお 枕崎舞炎鯉乙女組のみなさん

今月のラブ枕崎愛人さん  
枕崎愛マークステッカーを身近なものに貼っている枕崎愛人さんを紹介

新刊紹介



- 無菌病棟より愛をこめて 加納 明子(著)
- アンパンマンとバナナダンス やなせたかし(さく・え)

注目本  
●料理長自慢のデイサービスでおじいちゃんおばあちゃんが選んだ本当においしいレシピ101  
○みどりのカーテンをつくろう /のぐちようこ(絵)・菊本るり子(作)

●一般書 ○児童書

ホームページ(市からのお知らせ)に、すべての新着本の情報を掲載しています。ぜひご利用ください。  
※図書館内掲示板(玄関前)でもすべてご覧いただけます。

配本所の本が入れ替わりました

市内8か所にある配本所のうち、5か所の本があらしく入れ替わりました。市立図書館は遠くて…という方に。また集会和各講座の合間に。手に取って読むことはもちろん、借りることもできます。お気軽にお立ち寄りください。

健康センター(350冊) 松之尾センター(400冊)  
城山センター(500冊) 立神センター(500冊)  
別府センター(400冊)

空調設備の改修工事を実施

図書館の空調設備の改修工事を行います。工事日は、事前に図書館玄関にてお知らせします。利用者の皆様にはご不便をお掛けしますが、ご協力をお願いします。

七夕絵本展

日時 6月26日(火)~7月14日(土)  
場所 1階カウンター

図書館だより No.242

市立図書館 72-9254  
★開館時間 9:30~18:00

カレンダー 6月10日~7月9日

日	月	火	水	木	金	土
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
1	2	3	4	5	6	7
8	9					

休館日 ☆イベント  
おはなしのへや 午後3時~ (絵本と紙芝居の読み聞かせ)

枕崎弁 『すんくじら狂句』

あおバナナ えんについきげ 船人子 (ふなとめし)  
鯉船が漁を終えて台湾やフィリピンに寄港してバナナやパイナップルを仕入れてきた時代があるという。船員の子とらにこっちは大土産であった。

(唱) 「とうちゃくさん はよ黄ゆならんもんかなあ」  
エスワンも ぶえんもオイの 腕次第 (漁師SN)  
(唱) 出汁やあアダイの本枯れ節よ (職人NS)

浜ん子は かつおのぼいの 吹き流し  
(唱) やまんこつえば クモだったいのお  
たなびかん 無風続きだ 恋のぼり  
(唱) 又三郎が いっとつ待てちい  
だれくろっ 日がないうちにっ ひがながえ  
(唱) てげてげせんな ひもよもながどく

謎掛け  
「のぼり」とかけて なんととく  
「鯉の枕崎駅」ととく、 そのころは?  
※右が左下に答え

■投稿は総務課秘書広報係 TEL72-1111(内線211)  
■句の詳細はネット「すんくじら狂句会」!  
<http://www.voiceblog.jp/kukai/>

南浜館 イベント情報

開 9:00~17:00 ※入館は16:30まで  
休 毎週月曜日  
問 TEL72-9998

南浜館定期コンサート 「フレンドリーコンサート」

枕崎ミュージッククラブによるピアノ、エレクトーン、大正琴のアットホームなコンサート。  
●日時 6月17日(日) 午後2時~  
●会場 南浜館(第2展示場)  
●入場料 無料

みやまふれあいコンサート in 枕崎

霧島国際音楽祭出演アーティストによるコンサート。世界の第一線で活躍する鈴木理恵子氏(ヴァイオリン)、ホワン・ソジン氏(チェロ)、金井玲子氏(ピアノ)による演奏。  
●日時 7月24日(火) 午後6

時30分開場、午後7時開演  
●場所 市民会館  
●入場料 一般前売券1,500円(当日1,700円)、高校生以下前売券500円(当日600円)  
●主催 枕崎市、枕崎市教育委員会、みやまコンセル  
●前売り券販売所 南浜館、市役所売店、図書館ほか